

第6次白老町総合計画審議会（第4回） 会議要旨

日 時：令和元年9月26日（木）15:30～17:00

場 所：白老町役場 第1委員会室

出席者：岡田委員長、中野副委員長、笠井委員、野瀬委員、倉地委員、牧野委員、宇津宮委員、宇佐見委員
 桑田委員 計9名

欠席者：北平委員 計1名

事務局：【企画課】 工藤課長、温井主幹、安藤主任、金子主事、吉井主事 計5名

1. 開 会

2. 報 告

（1）未来フォーラム&まちづくりワークショップ結果報告について

○事務局から説明（資料1）

質疑なし

（2）団体ヒアリング結果報告について

○事務局から説明（資料2）

【桑 田 委 員】ヒアリング対象人数が少ないのではないかと。

【事 務 局】団体ヒアリングについては初めての試みで、体制・時間の都合もあり、このような結果となった。次回に活かしていきたい。

【桑 田 委 員】外国人定住者のヒアリング要旨と総評の内容が食い違ってないか。ヒアリング要旨からは不便に感じていることが多く読み取れるが、総評では満足していると書かれている。

【事 務 局】自国と比べて行政サービスやインフラの整備に満足している部分があり、そのような書き方となった。語弊が生じないように修正する。

【岡田委員長】ヒアリングテーマが「日常生活で不便に感じる」としているが、マイナスな入り方になってしまうため、テーマの改善が必要ではないかと。

3. 議 事

（1）各種調査結果から見る傾向・キーワードについて

○事務局から説明（資料3-1、資料3-2、参考）

【牧 野 委 員】団体ヒアリングの町内会キーワードに「町内会の再編」を追加してほしい。

【桑 田 委 員】生活・環境分野のキーワードについて、空き家対策だけでなく、「空き地対策」も追加したほうが良い。

教育・生涯学習分野について、生涯学習をリードする人材の育成が課題であるため、キーワードに追加してほしい。

【牧 野 委 員】生活・環境分野について、デマンド交通の理解が深まっていない。また、キーワードとして「デマンド交通の拡充」とあるが、拡充という言葉は適さないため、言い換えた方が良い。

【岡田委員長】デマンド交通に限らずに、総合的に公共交通の充実を考えていきたい。

【桑 田 委 員】高齢者の見守りについて、町内会が弱体化していることを踏まえた上で制度を構築してほしい。

【事 務 局】いただいた意見については検討し、可能な限り反映させていく。

（2）まちの将来像について

○事務局から説明（資料4-1、資料4-2、資料4-3（①）、資料4-3（②））

全員②案に賛成。

【宇津宮委員】「未来」というキーワードがいい。

【桑田委員】「共に築く」という言葉にコミュニティを感じる。

【中野副委員長】何でも行政、役場ではなく、みんなで取り組んでいくことが感じられる。

【宇佐美委員】動詞をなくした方がイメージが膨らみやすいと思う。

【笠井委員】文字数を13文字以内にと覚えてもらいたい。

【倉地委員】町民一人一人が共にこれからのまちづくりに関わっていくことが読み取れる。

【野瀬委員】アイヌ語を入れてみてはどうか。

【牧野委員】将来像を最上位としてまちづくりを行っていただきたい。

○キーワード

「元気」 「幸せ」 「未来（紡ぐ）」 「共に」 「築く」

○文体

案② 「幸せを共に築き、笑顔と安心を紡ぐまち」



○将来像

上記キーワードと文体をベースに事務局案を何パターンか提示し、投票を行い、次回の審議会の中で決定する。

5. 閉会